

質問	岸見(山口市徳地)の地名の由来を知りたい
回答	<p>『防長風土注進案』の説を引いて解説したものが複数見つかった。古くからある地名でよくわからないが、川の岸が高いことによるというもの。</p> <p>『山口県地名考』(Y291㌸)P.129 慶長五年の『検地帳』に一村としてこの村名が続いている。『注進案』に「当村名は古くからで由来は分からない。大永四年(一五四二)八月三日の二宮御打渡帳にこの地名がある」とある。キシミとは佐波川の水岸(ミズギシ)がミギシ→キシミになったものか。”</p> <p>『角川日本地名大辞典35』(Y291㌸)P.312 地内を大川が流れ、両岸が高くなっていることから岸見と名づけられたという(注進案)</p> <p>『防長風土注進案』11巻(Y291㌸) P.407 當村地名いと古き事ニテ、來由不祥といへ共大永四年八月三日二宮御打渡帳ニ此地名相見候事 考、此村の中を大川流、左右高岸ニ 此名あるならん歟</p>
回答のプロセス	
資料	『山口県地名考』Y290/ヤ(閉架) 帯禁 (P.129) 『角川日本地名大辞典35』Y290/カ 帯禁 (P.312) 『防長風土注進案11』Y290/ホ 帯禁 (P.407)
備考	